論文審査の結果の要旨及び担当者

報告番号	博（医）乙第　1,783　号	氏　名	今泉　敏史
論文審査担当者		主査教授　山下　俊一 副査教授　進藤　裕幸 副査教授　永田　　泉	

論文審査の結果の要旨

1　研究目的の評価
本研究は、ヒト間葉系幹細胞と線維芽細胞増殖因子の創傷治癒促進の可能性を検討したものであり、目的は十分に妥当である。

2　研究手法に関する評価
細胞生物学的手法、遺伝子導入発現解析手法、ならびに動物実験モデル作成に関する研究手法は妥当であり、さらに機能的、免疫組織化学的に解析した研究手法も妥当である。

3　解析・考察の評価
上記手法で解析した結果、ヒト間葉系幹細胞と線維芽細胞増殖因子の併用療法による血管茎付き腹壁組織弁を介した創傷治癒促進効果が証明され、今後の幹細胞を用いた本領域における再生医療研究への進展が大いに期待される。

以上のように本論文は創傷治癒に関する再生医療の臨床応用に貢献するところが大であり、審査委員は全員一致で博士（医学）の学位に値するものと判断した。